

## 東広島市議会 特別委

## 定数2減「30」の方針

3月改正案提案へ

15年春にも適用

東広島市議会の議会改革・活性化特別委員会は8日、定数を2減して30とする方針を決めた。条例改正案を来年3月の定例会に提案する予定。改正されれば、2015年春の改選から適用される。

(新山創)

特別委には、12人のうち11人が出席し、削減の選択肢で採決し、30減方針を賛成多数で決

委員の間では「市民の理解を得るために思い切った削減が必要」「数を減らすと議会の力がそがれる」などの意見もあった。

定数は05年の周辺5町との合併で、30から43に増加。07年4月の改選から32となっていた。特別委は11年6月に設置し、定数をめ

特別委が事前に実施した市民アンケートでは、回答した899人のうち、定数は「減らすべきだ」が51・4%と最多で、「増やすべきだ」は1・6%だった。

傍聴した市民は「2人の減では少ない。改革ならもっと減らすべきだ」「仕事の質も大切で、議員の専門性を高めてほしい」などと話していた。